

CREATE HOPE in the WORLD
世界に希望を生み出そう

2023～24 年度年度
国際ローター会長 Gordon・R・McNally



東京麹町ロータリークラブ

本日の例会プログラム

第 25 回例会 2024.4.8 (#2407) 舞の間
例会ホスト・紹介係 秋山会員
受付係 荘村会員 須藤会員
司会者 植芝会員 ソングリーダー 崎山会員

卓話 「食道・胃・大腸がんに対する
早期発見・治療の最前線」

東京新宿メディカルセンター消化器内科部長
為我井 芳郎先生
紹介者 細谷会員

前回の報告

第 23 回例会 2024.3.11 (#2405) 悠の間
例会ホスト・紹介係 吉田会員
受付係 金子会員 保科会員
司会者 福田会員 ソングリーダー 新保会員

卓話 「能の名曲を楽しむ～

『高砂』『羽衣』

能楽シテ観世流 梅若 紀佳氏
紹介者 秋山会員

第 24 回例会 2024.3.25 (#2406)

観桜会

京王プラザホテル・スカイラウンジ「オーロラ」

会長報告

- 1) 本日は、能楽のシテ 観世流 梅若様に、能のお話と共に、謡いを披露して頂くことになっております。
- 2) 今期お二人目の新入会員です。杉山敏美様です。皆様よろしくお願ひ致します。
- 3) 米山奨学会から、細谷会員に14回目のメジャードナーの感謝状が届いております。
- 4) 29 日に開催された地区大会には多くのご出席をいただきました、ありがとうございます。

幹事報告

- 1) 例会終了後に、定例会理事会がございます。該当の方はお残りください。
- 2) 来週は休日週の為、例会は御座いません。25日は観桜会で夜間例会、4月1日は休会となりますので、通常例会は4月8日までございませんので、ご注意下さい。
- 3) 4月13日の親睦旅行の御参加はお早目にお申し出下さい。

例会記録

会員総数 57名 出席会員数 25名
ゲスト 2名 ビジター 0名
その他 2名 海外ビジター 0名
事務局 2名

ニコニコボックス

齊藤会員: 杉山さん入会おめでとうござ
います、皆様宜しく。
荒川会員: 息子がやっと結婚しました。
木寅会員: 合気道初段に合格。加賀さんに
組み手をお願いして、リードのお陰で
合格できたと思っています。
(植芝先生には内緒です)
結婚記念日: 植芝(充)会員(2日)
荒川会員(4日)中谷会員(26日)

次回予告

第26回例会 2024. 4. 15 (#2408)

会場: 舞の間
例会ホスト・紹介係 山本会員
受付係 地引会員 藤谷会員
司会者 植芝会員
ソングリーダー 崎山会員

卓話「聞いて得する仏事の
常識、非常識」

浄土真宗本願寺派松壽山光徳寺住職
中央大学名誉教授経済学博士

斯波 照雄氏
紹介者 若林会員

健康ウォーキング in 川越

5月19日(日) 9時集合 約3時間歩きます
昼食: 川越名物 鰻 老舗「小川菊」
食事会への参加も大歓迎
雨天の場合は、昼食会のみとなります



私の職業奉仕 ～ 職業奉仕月間に因んで 金子会員・須藤会員・若林会員(2/5 卓話)

金子修会員

(永山コンピュータサービス㈱代表取締役)

奉仕とは、尽くすことと定義されています。私は定義というものが社会を支配していると常に思っていて、国も領土も言葉も宗教も法律もお金も全て定義があり、それがうまく共有できれば平和になりますが、定義が異なれば戦争になります。このことを理解するのが生きていく上で大切だと思いますし、定義の怖さも感じます。

経営に関していえば、今まではヒト・モノ・カネの時代でしたが、IT が出てきて情報が社会を変貌させており、ヒト・モノ・カネ・情報を使って新たに社会を定義することが今の社会の流れだと思います。

当社は、派遣と請負の形でお客さまのところに行き仕事をしています。最初はわれわれよりもお客さまの方が情報を持っているのですが、仕事をしているうちにわれわれの情報が増えて、お客さまよりわれわれの情報が多くなるときがあります。その存在感が一つのビジネスモデルになっている感じで、情報をいかにうまく使っていくかがポイントになります。

業務としては、コンサルタントやシステムエンジニア(SE)、プログラマーとしてITを使った社会の仕組みづくりのお手伝いをしています。主に銀行や保険会社、証券会社の仕事をお手伝いしているのですが、銀行も専門のSEを持っているので、そうした人たちと一緒にシステムやプログラムの開発をしています。

今は無借金で経営していますが、無借金だと相続税が大変なことになります。こうした制度を作っているのは政府であり、これも一つの定義ですが、時間がたつと今の定義がころっと変わる可能性はあるので、用心深く無借金経営をしています。民間人に唯一味方してくれるのは時間ですから、つぶれない会社をつくるために持続的に少しずつ貢献できる人づくりを進めていきたいと考えています。そして、必要とされる企業を目指したいと思って日々努力しています。

国と企業、社員、お客さまが一本で結び付き判断基準をやっているならば、会社はずっと続きますが、ここにエゴが働くとおかしくなると思います。働くこととは人のために動くことであり、人生においては、人にしてもらって、それを覚えて、今度は人にしてあげて、最後はさせていただくことで奉仕になっていきます。どこまでできるかわかりませんが、一歩一歩進めていきたいと思っています。

須藤仁会員

(㈱須藤電機製作所代表取締役社長)

私は次年度のガバナー補佐を仰せつかっています。ガバナー補佐の研究会で、「ロータリーの基本情報」というものを頂いたのですが、その中にも「職業奉仕とは、全てのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事に当たり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てること」と書いてありました。さらに職業奉仕は、ジョブやワーク、ビジネスではなく、活動の中に「職業倫理の向上」「職業訓練とリーダーシップの遂行」「若者への支援」「地域社会への奉仕」という四つの要素が含まれていることが求められます。

弊社は昨年12月で100周年を迎えることができました。そこで、改めて起業の経緯を調べたところ、100年前はちょうど関東大震災の年でした。12月の創業ということは、関東大震災が9月ですから周囲が大変な状況下で起業したわけです。現在は芝浦に工場があるのですが、創業者である祖父の須藤良一は、震災を機に港区三田四国町に自宅と工場を移して起業しました。元々は電機会社の請負的なことをしていたのですが、震災でみんな散り散りとなり、自宅とともに再建したのが弊社の始まりでした。

現在、弊社は配電盤を製作しているのですが、私が物心付いた頃は大理石の板に穴を開けてナイフスイッチを付け、分電盤の原型を作っていました。大理石が時代とともに鉄板となり、やがて箱型の分電ボックスへと変わっていったわけです。

私が会社に入って50年近くがたちますが、大きな出来事としては札幌オリンピックのときに札幌・小樽間で高速道路が開通し、弊社は高速道路の電源設備を任せられました。それを契機に全国の道路関係、トンネル等の電源設備や上下水道設備にも従事しています。そのような中で、仕事に関しては品質を一番に考え、お客さまのニーズに合った品質と納期を守りながら、創業者からのマインドを受け継いで何とか100年持ったと思っています。

弊社の合言葉は「感謝」です。次の100年に向けて、ちょうど今、息子にバトンタッチしている途中でやることはたくさんあるのですが、ロータリーの皆さんからご指導いただいていたおかげで会社も存続できていると感じていますので、これからもよろしく願いいたします。

若林英博会員

(株若林佛具製作所代表取締役会長)

私は 2021-2022 年のガバナーを務め、職業奉仕についていろいろな質問を受ける立場でしたので、ある程度自分で納得して、システムチェックにいろいろな情報を入れておかなければならなかったのですが、職業奉仕という言葉ほど難しい言葉はないのです。社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、クラブ奉仕というのは、目的を書いた奉仕です。社会奉仕は社会に対して奉仕すること、国際奉仕は世界に対して奉仕することというふうに分かりやすいのですが、職業奉仕は職業に対して奉仕するわけではないので、この言い回し自体がおかしいのです。だからこそ、職業奉仕という言葉は自分なりに理解しないと駄目だと思います。

いろいろな意見があって、例えば職業奉仕を学問的におっしゃる方もいますが、私は富士山に登るようなものだと考えています。静岡側から登るのも、山梨側から登るのも、富士山に登ることには変わりません。世の中を良くしようということに関しては全く同じなので、それぞれ認めなければならないと思います。

その上で私が思う職業奉仕とは、学問ではなくて実践です。会社を経営しているとさまざまな決断をしなければなりません。そのときには、職業奉仕の理念を基に判断します。「四つのテスト」の歌詞にあるように、「真実かどうか みんなに公平か 好意と友情を深めるか みんなのためになるかどうか」ということです。

ロータリーにはいろいろな標語がありますが、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」もその一つです。世の中に奉仕する者はそれだけ信頼を得られ、それが結果的に職業奉仕につながるのです。

では、職業奉仕の実践とは何をするのかというと、例えば近江商人の三方よしのように、従業員、仕入れ先、お客さま、社会、世界に対して絵を描いて、自分自身が強固な人間になっていく。その一番頂点に空気のようにして立つのが「四つのテスト」であり、そして高潔性なのです。それが分かっていると職業奉仕は難しいと思います。ぜひ皆さまも、クリーンな会社にしよう、従業員や仕入れ先、お客さまに対してきちんと向き合おうという基本を押さえていただきたいと思います。



ステファニー A. アーチック

2024～25 年度会長

McMurray ロータリークラブ

米国ペンシルバニア州

McMurray ロータリークラブ(米国ペンシルバニア州)所属。2024-25 年度 RI 会長。RI 理事、ロータリー財団管理委員、研修リーダー、ロータリー財団地域コーディネーター、RI 会長代理など、RI で数多くの役職を歴任。また、3 回の規定審議会で代表議員と特別議員を務める。

ロータリー戦略計画委員会とロータリー財団百周年記念委員会の委員長を務めたほか、選挙審査委員会と運営審査委員会を含むさまざまなロータリー委員会の委員を歴任。

1991 年にロータリーに入会して以来、インドとナイジェリアでの全国予防接種日(NID)の活動、ベトナムでの小学校建設、ドミニカ共和国での浄水器設置など、さまざまな国際奉仕プロジェクトに参加。複数のスラブ語を学び、ウクライナの新会員の指導にあたったほか、ポーランドでは乳がん検診用の X 線撮影装置と生検ユニットを病院に設置するロータリー財団補助金の調整を担当。ポーランドのクラクフ・ロータリークラブは記念冊子の中で、共産主義後のポーランドにおけるロータリーの復興を手助けした重要人物としてアーチック氏を挙げている。

現在は、人道的・教育的奉仕プロジェクトのために米国内のクラブ・地区がアルバニア、コソボ、ウクライナのロータリークラブとパートナーシップを結べるよう援助している。

高等教育、コンサルティング、エンターテイメント業界における職歴を有し、ペンシルベニア州立インディアナ大学でリーダーシップ研究の博士号を取得。ロータリー財団をはじめ数多くの地元機関・国際機関から賞や表彰を受けている。

東京麹町ロータリークラブ

設立	1968 年 6 月 17 日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204 号
		TEL:03-3263-9220
会長	齊藤 栄太郎	FAX:03-3263-9122
幹事	藤田 進太郎	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	山本 顕三	URL: www.koujimachi-rc.jp